



金沢百万石

Kanazawa Hyakumangoku

Kanazawa Million Weekly Bulletin No. 0527 8.27 2009

9月のロータリーレートも 1ドル = 94円

2840 地区高崎ロータリークラブの会長、幹事と懇談



高崎 RC 市川豊行会長

姉妹提携を目標に

高崎市と金沢市とは平成 20 年 2 月 6 日 金沢市との友好交流都市協定調印が行われています。両市は、城下町や「オーケストラのあるまち」など、共通点があるのはもちろんですが、それぞれに個性的な文化や地域性を有しています。ロータリークラブも新幹線開通もあることであり、しっかり交流したいと思います。高崎市には 6 RC があり、其の老舗クラブで、昭和 29 年 3 月 16 日 (1954 年) の創立で会員数 67 名です。金沢市で最も新しい金沢百万石クラブとの交流が始まるうとしています。

市川会長さんのお話では「百万石クラブが新しく向上しつつあるクラブと言うことはロータリーの友でも良くわかりました。本当に「友」によく登場するクラブですね。今回 私の高崎経済大学の友人の梅田さんの (金沢在住) のご縁で絶対百万石 RC に決めています。これは吾がクラブに若い活力を入れる良い機会だと思っています。」の様な主旨で語られました。



高崎 RC 田中久夫幹事



金沢市駅前の「たかさきや」にて
藤間 梅田 岩倉 石丸 (後列)
田中 市川 村田 炭谷 (前列)

広報 (会報) 委員会よりお知らせと御願い

会報・クラブホームページを充実させるために **会員の皆様** の投稿を奮って御願い致します。

- ・会員の随筆や出版物の紹介 ホームページ (会員の広場) に掲載
- ・仕事の近況報告・日常の出来事で感じられたこと
- ・旅行記 (写真だけでも)
- ・地区委員長会議の報告 e t c .

クラブ例会変更更予定

金沢西 RC 9/11 (金) 創立 45 周年記念式典 9/25 (金) 27
 日辰巳用水清掃例会に振替金沢北 RC 8/27 (木) 8/29 (土) 18:30 ~ 八百辰「納涼会」9/24 (木) 休会
 百万石 RC 9/24 (木) 休会

例会予定 2009-2010 年度

8/20 メイクアウイッシュオブジャパン [和食] 理事役員会
 8/27 米山奨学生

2009 ~ 2010

(役員) **会長**: 村田祐一 **副会長**: 藤間勸菊 **副会長**: 西村邦雄 **幹事**: 多田利明 **会計**: 宮永満祐美

SAA 永原源八郎

(理事) **クラブ管理運営委員長**: 井口千夏 副: 二木秀樹 (親睦: 木村幸生 プログラム: 金沂秀

SAA: 永原源八郎 ニコニコ: 江守巧 友好・クラブ細則: 炭谷亮一

奉仕プロジェクト委員長: 申東奎 副: 相良光貞 (職業: 野城勲 社会: 吉田昭生 国際: 魏賢任
ラオス IT センタープロジェクト: 炭谷亮一)

会員組織委員長: 上杉輝子 副: 吉田昭生 (会員増強: 岩倉舟伊智)

ロータリー財団委員長: 木場紀子 副: 宮本玲子 (ロータリー財団: 年次寄付: 村田祐一)

広報委員会委員長: 野城勲 副: 北山吉明 (広報: 杵屋喜三以満 ロータリー情報: 北山吉明 会報: 石丸幹夫)
太字: 理事役員

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ 1 ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 相川晶代

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 10:00 ~ 16:00 木 15:00 ~ 20:30 休憩時間 12:00 ~ 13:00 休日 土日祝日



例会便り

527回 例会

2009 8.20 (木)

ホテル日航 3F

出席率 14/37 37.84%

6月修正出席率 68.29%

点鐘



ロータリーソング 『 R-(口)O-(-)
T-(タ)A-R(リ)-(-)Y 』
四つのテスト

会長 挨拶 西村邦雄 副会長：ここ一週間で新型インフルエンザが3万人も増えました。石川県でも幼稚園や大学でも発生しています。必ず、こちらでもはやりますので覚

悟が必要です。来週は例会後に理事会があります。

ゲスト紹介：(卓話者) 杉本 光世 様 (メイク・ア・ウィッシュオブジャパン 事務局)

ビジターの紹介 小矢部 R C 酒井安代様 金沢香林坊 R C 小幡謙二様

小矢部 R C 酒井安代様：クラブの S A A をしています。10/3 にはこのクラブの藤舎麻衣さんに卓話お願いしました。以前には谷伊津子さんもお願ひした事があります。

《 食 事 》



幹事報告・委員会報告



多田利明幹事： ラオスから何とか帰ってまいりました。詳細は炭谷亮一委員長から文書報告があると思います。嬉しかった事はパソコンの授業が1時間必須科目になっていた事です。明日は高崎ロータリークラブから友好の話しあいの為に会長さん、幹事さんが金沢にられます。役員で事情を聞いてきます。

木場紀子ロータリー財団米山委員長： 今月の二次会は、米山奨学委員会と共同で、米山奨学生を囲んで交流と親睦を図りたいと思います。アルコールを飲まれ方は、お車でお越しにお気を付け下さい。飲まれない方も是非気軽にご参加頂きたいと思います。 8月27日(木)・・・例会終了後で、場所は ホテル日航金沢 1F 「ファウンテン」会 費 *コース 飲み放題(ビール・ワイン・焼酎)...1,000円 *コース お好きなものをご自由に・・・各自精算 切 8/25(火)です。



ニコニコBOX

¥12,000- 本年度累計 ¥164,000- 残高¥2,737,280-

金沢香林坊 R C 小幡謙二会員 申先生、従業員が御世話になりました。なくてはならない下町の地域 No 1 診療所です。感謝しております。 西村副会長 メイクアウィッシュの杉本様、ようこそお出で下さいました。卓話たのしみにしています。 多田幹事 ラオスからやっと帰って来ました。体力がいらいます。今日も元気で頑張りましょう！ 岩倉会員 ラオス、御苦勞様でした。 石丸会員 炭谷先生、ラオスお疲れ様です。孫を抱っこしていたら、離すと大声で泣くのでやっとロータリーに逃げてきました。いい事！

炭谷会員 昨日、ラオスから無事帰還できました。アハハハ・・・ハッピー！ 藤間会員 酒井様、杉本様ようこそ。ラオスへお出掛けの皆様お疲れでございましたでしょう。

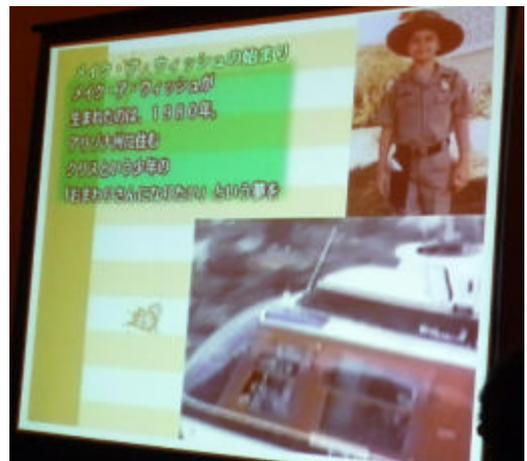
講話の時間

『メイク・ア・ウィッシュの子供たち』

杉本光世様 (メイク・ア・ウィッシュオブジャパン 事務局)



メイクアウィッシュの始まりは 1980 年米国のアリゾナ州に住むクリスという少年がお巡りさんになりたいという夢を叶えたことに始まりました。この実現にかかわった人々はクリスの様に大きな夢を持ちながら難病と闘っている子供達が沢山いるに違いないと考えました。こうして設立されました。メイクアウィッシュジャパンは 1992 年沖縄でスタートしました。1993 年には「遊園地へ行きたい」という夢を叶えることが第一歩でした。その後 1100 を越える素晴らしい夢をかなえるお手伝いをしました。-----



点鐘

今月の二次会は、米山奨学委員会と共同で、米山奨学生を囲んで交流と親睦を図りたいと思います日 時 8/27 (木) 例会終了後ホテル日航金沢 1F 「ファウンテン」 締め切り 8/25 (火) 1000 円 (世話役 西村邦雄 木場紀子)

「一年後のラオスITセンターの現状」

8月17日に、我々百万石RCが昨年ラオスに設立したITセンターの視察と支援の為、宮永会員より寄贈されたプロジェクターを持参し、村田会長以下4名の会員と6名のオブザーバー計10名で訪問しました。

このプロジェクトの提案者の一人として、果たして一年後はどんな状況になっているか、一抹の不安をおぼえましたが、実際現地に行ってみると全くの杞憂に終わりました。

ラオス教育省のノリダ局長によれば、隣接する小中高一貫校の高校生のすべての生徒約450名が、コンピューターの授業を週に1回学校のカリキュラムに組込まれて受けているとの事でした。

ITセンターの電気代等の維持費として、生徒一人当たり30円を徴収しているとの事でした。

インターネットへの接続にやや難点があり、さらなる支援を期待しているとのことでした。

今後は、我々が設立したITセンターをラオス国内の公立学校におけるコンピューター教育のモデルとしたいとのことでした。ノリダ局長は金沢百万石RCの先駆的ボランティア活動に対して深く感謝しているとの事でした。授業中の生徒の真摯な姿と眼の輝きに接し、幸福感と達成感に浸りながらラオスを後にしました。炭谷亮一



ラオス教育省の Sengthong NOLINTHA 局長、副局長、通訳のカムラ氏、日本側との晚餐会

ITセンターの運営は順調とのことです。

教育省はこのITセンターをモデル事業と位置づけ授業の中に取り入れている。パソコンの台数が少ないので日本の中高中生に相当する545人に週1時間の授業をしている。私の大まかな計算ではラオスの同年齢の中高中生の約1000人に1人がこのセンターを利用している。

村人にはお昼の12-13:30の時間が割り当てられている。ITセンターの電気代は1月5000円かかるが、生徒一人から30円を徴収している。30円は500mlのペットボトル1本分の値。備品などにも必要経費がかかるので応援お願いしますとのことです。

ラオスメモ：政体は人民民主共和制、2008年の統計では人口は630万人、首都ビエンチャン、49民族からなる、仏教徒が多い、1人のGDP2204ドル、平均寿命50歳後半、通貨Kip(1ドルは8500Kip)。村田祐一



2000ドルの贈呈風景



調印式



センターで学ぶ子供たちの真剣な表情



プロジェクターの贈呈式

IT センターで学ぶ子供たちの真剣な表情、この眼差しを見ただけでラオスを訪問したかがありました。我々の支援がとても有効に利用されていると思いました。



同じ敷地内の幼稚園児、約50名から始め現在は約150名が通っている



センター敷地の門です。RC 2610 地区の文字が見えますか？

IT センター訪問者一同でセンター前で福間ご夫妻、池内ご夫妻、金ご夫妻、多田幹事、炭谷委員長、村田会長夫妻、センター関係者です。福間、池内さんは RC には属していませんが陰で応援していただいています。



IT センターで学ぶ子供たちの真剣な表情、この眼差しを見ただけでラオスを訪問したかがありました。